

トヨタ生産方式による業務カイゼンを海外でも展開！ サービス品質の向上に向け、カイゼン活動を JALCARGO の DNA に

JALCARGOは、お客さまに「安全・確実・迅速な輸送サービス」をご提供するため、航空貨物業界では初めてトヨタ生産方式 (Toyota Production System:TPS) のノウハウを導入し、二〇〇四年度に独自のカイゼン活動である「プロジェクトM3 (PM3、M3は注参照)」を開始しました。PM3の当初導入空港である成田、羽田では、カイゼン活動のサイクルも二巡目に突入、その間に培った経験も踏まえ、さらなるカイゼンを追求しています。また、関空、名古屋、福岡など、その他の国内基幹空港への展開にも成功し、カイゼン活動はJALCARGOのDNAとして根付いてきました。

国内基幹空港への展開に続き、海外空港でのPM3活動もスタートしています。輸送サービス品質の向上は、発地と着地の相互の取り組みにより相乗効果が期待できるからです。海外空港は日本地区以上に、地域の特性にフィットした活動が求められますが、今回は海外展開で成功を収めている韓国、ロンドンの事例をご紹介します。

(注) M3はムダ・ムラ・ムリ(3M)と貨物輸送の単位である容積を同時に表したものです。

韓国・仁川空港への展開

二〇〇六年九月、海外展開のパイロットケースとして、韓国・仁川空港で「PM3」をキックオフしました。当初は海外のナショナル・スタッフに、日本の発想であるTPSの視点、概念が受け入れられるのか不安



韓国・仁川空港「PM3 フェーズ2 セレモニー」



ロンドン・ヒースロー空港「4S 説明会」

視する声もあつたため、まずはスタッフ全員でTPSの典型的な手法を学ぶことから開始。その上でカイゼンの基礎である「4S (整理・整頓・清潔・清掃)」を実施し、理解を深めてもらいました。

続いてカイゼンの要となる「3M (ムダ・ムラ・ムリ) の排除」のため、スタッフ全員の参加で、作業プロセスのムダを見つけ出す「百出し (スタッフが百の問題点を指摘し、カイゼン提案を行う)」を実施。カイゼン目標の設定と目標達成のための具体的なカイゼン案を策定すると共に、二〇〇七年十月という期限を設けて実行に移しました。その結果、作

業動線の簡素化、業務プロセスの効率化 (ムダの排除) が図られ、業務処理の生産性向上、業務スキルの平準化による相互応援態勢構築による「ムラ」「ムリ」の排除により、輸送サービス品質の向上を実現しました。

ロンドン・ヒースロー空港への展開

韓国・仁川空港に続き、二〇〇七年四月に海外二地点目となるロンドン・ヒースロー空港でPM3をキックオフ。七、八月には上屋作業を担当している委託先スタッフも巻き込んだ「4S」に着手し、九月にはスタッフ全員参加によるTPS教育を実施しました。二〇〇八年一月からは、いよいよ具体的なカイゼン案実行のフェーズを迎えるため、現在はスタッフ全員が「百出し」に鋭意取り組んでいます。

たゆまぬカイゼンへの創意工夫

「カイゼンは永遠にして無限である」と言われますが、JALCARGOは、お客さまに最高の輸送サービス品質をご提供するため、TPSの概念をDNAに昇華させ、たゆまぬカイゼンへの創意工夫を行ってまいります。

生産性と輸送サービス品質の向上は密接な関係にあり、ますます多様化する輸送ニーズをとらえ、お客さまの視点からのカイゼンをさらに推進し、「安全・確実・迅速な貨物輸送サービス」のご提供に努めてまいります。

自動車輸送の新時代を切り開いた「J WHEEL SHIELD」

安全性と機密性を確保し、迅速な梱包も実現

航空機による自動車輸送の新時代を切り開いたJALCARGOの「J WHEEL SHIELD」。

デリケートな取り扱いが求められる自動車輸送に、最適のサービスをご提供いたします。展開地点もロサンゼルス、シカゴ、ニューヨーク、ロンドンの欧米四地点に拡大。今後も順次、対象地域を拡大していく方針です。

自動車輸送専用のコンテナを開発

航空機を利用した自動車輸送といえば、世界各国を巡り、スピードを競うフォーミュラ・ワン（F1）グランプリや、世界ラリー選手権（WRC）に出場するレーシングカーがあります。圧倒的な迫力で観衆を魅了する世界最高峰の自動車レース。その舞台裏を支えているのは航空輸送ですが、このほかにもメーカーによる海外での試作車の実地試験や展示車の出展、プロモーション用の撮影のための輸送など、種々の目的で自動車の輸送に航空が利用されています。

航空機による自動車輸送では、スペースを確保するために主に貨物専用機を使用します。通常の航空貨物と同様に、自動車も航空機搭載用パレットに搭載しますが、未梱包の自動車はパレットに直接固縛し、お客さまによって木枠や鉄枠で梱包された自動車は、梱包の上から固縛して輸送します。

輸送品質を重視するJALCARGOは、ボディやホイールが露出した未梱包の自動車輸送では、車両を保護するために取り扱いの際はグローブを着用、固縛資材と車体が接する部分には保護材を使用するといった自動車専用の輸送サービスである「J WHEEL SHIELD」をご提供してまいりました。

しかし、車両を保護するためには、梱包された状態での輸送がベストであ

ることは論を待ちません。加えて試作車や発表前の展示車の輸送など、機密性を確保することにより、お客さまの商品価値を保つ輸送ニーズも高まっています。このため、JALCARGOは二〇〇六年十二月、新たに自動車輸送専用のコンテナを開発、従来の「J WHEEL」をさらに進化させた「J WHEEL SHIELD」を商品化しました（注参照）。

車両の安全性と機密性を確保

この新商品は、専用コンテナを使用することにより車両の安全性と機密性を確保すると共に、簡易なコンテナ組み立て方式によるスピーディーな梱包も実現しました。また、輸送のたびに多量の木枠や鉄枠を使用し、輸送後は着地で、そのつど梱包材を廃棄しなければならぬという従来梱包とは異なり、繰り返しコンテナを利用できるため、梱包費が削減できるうえ、環境・資源保護にも配慮した輸送サービスとして注目を集めています。

「J WHEEL SHIELD」のサービス展開地点は、二〇〇七年十一月現在でロサンゼルス、シカゴ、ニューヨーク、ロンドンの四地点となりますが、その他地点におきましても、今後、順次展開を検討してまいります。こだわりの輸送品質とサービスで、お客さまの物流ニーズにお応えするJALCARGO

「J WHEEL SHIELD」コンテナの特徴

- 簡易な取り扱いと高い機能性
- 貨物の安全と機密性の確保
- 環境・資源保護に配慮

J WHEELコンテナサイズ

外寸法 (mm)			内寸法 (mm)			自重 (Kg)
全長	全幅	全高	全長	全幅	全高	
5,728	2,293	2,151	5,539	2,070	1,806	1,490

搭載可能な自動車の参考サイズ (単位:mm)

全長max	全幅max	ホイールベース	左右タイヤ内々寸法	左右タイヤ外々寸法	全高max
5,339	1,870	2,300以上	1,292以上	1,820以下	1,706

RGOに、今後もご期待ください。
 (注)「J WHEEL SHIELD」の自動車輸送専用コンテナは、梱包資材という位置づけから、お客さまとコンテナの貸し出し契約を締結。お客さま自らが自動車をコンテナに搭載し、施錠できますので、機密性の確保が確実になります。もちろん、自動車を直接空港にご搬入いただき、出発空港から到着空港までの梱包資材としてご利用いただくことも可能です。

J WHEEL SHIELD コンテナによる自動車の積み付け作業（作業時間:約20～30分、作業者2～3人）

1. 折りたたんだ状態



2. コンテナの組み立て



3. 本体と一体のステーで固定



コンテナの組み立ては、フォークリフトで上部を釣り上げた状態でネジ、ステーを固定します。

4. コンテナ上部をスライド



コンテナの上部をスライドさせ、車両の固縛作業を行うことができます。

5. スロープを引き出します



6. 必要な器具は床面 BOX に収納



7. 車両を載せます



8. 専用ベルトで固縛



9. けん引フックにベルトを固縛（車両後方）



車両の固縛は付属の専用ベルトを使用し、4つの車輪と前後のけん引用フックを用いて固縛します。車両に傷を付けないよう、ベルトの金属部にはナイロンのカバーをかけています。

10. けん引フックにベルトを固縛（車両前方）



11. コンテナ上部を定位置に固定



12. ドアを施錠し、完成



（注）車両の画像は加工してあります。

「加熱機能付きお弁当」の航空輸送を開始

小松空港より車で約20分の田園地帯。加賀温泉駅の近くに、そのおいしさを全国に発信しているお弁当屋さん「高野商店」があります。

同商店が現在、新商品として売り出し中のお弁当は「治部煮風 能登和牛弁当」。石川県が肉質のおいしさで全国に誇る黒毛牛「能登和牛」を、加賀の国に伝わる伝統料理「治部煮」風に仕上げた逸品です。治部

煮には欠かせない加賀の食文化が伝わる「加賀麩」をあしらい、加賀の棒茶でじっくりと炊き込んだ茶飯が美味なお弁当です。

極めつけは、備え付けのタコ糸を引っ張るだけで熱々の食材を賞味できること。2007年秋より、お弁当容器製造会社、航空貨物代理店、JALCARGOが一体となって、この「加熱機能付きお弁当」の航空輸送をスタートさせました。全国どこにいても熱々のお弁当を楽しめる喜

び。航空輸送はまだ始まったばかりですが、今後、順次販路を拡大していく方針です。

高野商店では通信販売も行っています。皆さんも北陸の味覚をお試しになってみてはいかがでしょうか。

● <http://www.obentou-takano.com/>



コンテナへの積み込み

(注)この容器は航空危険物に該当する物質を含んでおり、安全性が確認されたものに限り受託可能となります。

能登和牛弁当



最速の緊急輸送 ジュピター・ジャパンの「ハンドキャリー・サービス」



「どうしてもこの部品を今日中に現地に届けたい!」「この書類がないと契約が結べない。エア・エクスプレスじゃ間に合わない!」など、グローバルなビジネスに想定外の緊急事態はつきものです。

そのようなお客さまにお応えするのが、ジュピター・ジャパンの「ハンドキャリー・サービス」。緊急書類、精密機械部品、自動車部品、IC 部品、パソコン基盤、プリンター部品、商品見本など、緊急事態発生時にジュピター・ジャパンの専任スタッフが、

お客さまに代わり必要なお荷物を世界各国へ手荷物として大切にお運びいたします。

ジュピター・ジャパンは、豊富

な経験と各国の通関事情など幅広い専門知識を備えたスタッフを多数抱え、お客さまのご期待にお応えできるよう努めています。

お見積もりから現地での引き渡しまで

STEP	内容
1.お見積もりから発送のご依頼	お見積もり、お電話での打ち合わせ後、オーダーシート(依頼書)にて、ご成約とさせていただきます。
2.集荷・通関手続き	ジュピター・ジャパン専任スタッフがお荷物をピックアップし、成田空港もしくは他空港にて輸出通関手続きを行います。(お客さまが直接空港にお持ちいただくことも可能です)
3.搭乗手続き	輸出許可取得後、ジュピター・ジャパンの専任スタッフが指定航空会社の便に搭乗いたします。
4.現地お引き渡し・完了のご報告	現地でのお引き渡し完了後、直ちに発地のお客さまにご報告いたします。また、現地空港からの配送も承ります。

「ジュピター・ジャパン」お問い合わせ先

● ☎:0479-78-8501 ● <http://www.jupiter-japan.co.jp/>